

アリーナフィット

屋内スポーツ施設に対応した
衝撃吸収性ビニル床シート。



品種	発泡複層ビニル床シート HS		
価格 (税抜き価格)	6,500円/㎡	11,830円/㎡	
全厚	4.5mm UV樹脂コーティング		
幅×長さ	1820mm×9m		
梱包	9m/巻 重量 52.2kg/巻		
取得 JIS番号	JIS A 5705 ビニル系床材 床シート GB0507188		



用途 屋内運動施設（アリーナ、フィットネス、ランニングコース）
保育施設（遊戯室）、医療施設（機能訓練室）など

工法	工法名	下地	接着剤
一般工法	乾燥したモルタル・コンクリート下地		エコAR600
	—	乾燥したモルタル・コンクリート下地 耐動荷重性が必要な場合 (屋内運動施設用途の場合)	エポグレーS・USセメント
耐湿工法	—	木造床(合板など)・ 表面が平滑なフローリング	エポグレーST・USセメント・ 東リ低臭USセメント・US200
	耐湿工法	湿気のおそれのある モルタル・コンクリート下地	エポグレーST・USセメント・ 東リ低臭USセメント・US200
継目処理	専用溶接棒による熱風溶接工法		専用溶接棒(抗菌仕様)

- 上記以外の下地については476頁をご参照下さい。
 - 耐動荷重性のある床を構成するには、下地と荷重及び接着剤が大きなポイントになります。下地強度、接着剤、荷重の組み合わせに充分ご注意ください。
 - コートライン用の塗料には、ポリウレタン樹脂塗料をご使用下さい。
 - ラインテープをご使用の場合、テープを剥がす際にUV樹脂コーティングまで剥がれる可能性があります。ラインテープを使用後は、テープを垂直方向ではなく、できるだけ水平方向に向けて剥がす事でUV樹脂コーティングの損傷を最小限に抑える事ができます。
- ※USセメント、東リ低臭USセメント、US200以外のウレタン樹脂系接着剤は使用しないで下さい。

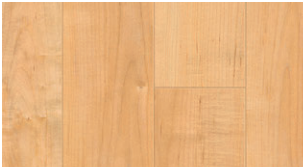
<ご注意>

- 選択・施工・ワックスメンテナンス・維持管理にあたっての注意事項を529頁に記載しております。ご参照下さい。

※アリーナフィットは、構造に関する特許を取得しています。



45ARN302

45ARN301 溶接棒 ARNYO301
板幅:約10cm シャインメイプル45ARN302 溶接棒 ARNYO302
板幅:約13cm ナチュラルオーク45ARN201 溶接棒 ARNYO201
プレーン/ライトグレー45ARN202 溶接棒 ARNYO202
プレーン/オレンジ45ARN203 溶接棒 ARNYO203
プレーン/グリーン45ARN204 溶接棒 ARNYO204
プレーン/ブルー

■耐動荷重性

アリーナフィット	ランク A	膨れが生じるまでの時間	
		一次試験	二次試験
		180分以上	30分未満

※耐動荷重性あり：ランクSまたはA
接着剤：USセメント(一次試験・二次試験共通)
一次試験：耐キャスト試験(JIS A 1454準拠)
車輪:直径110mm・幅50mm・鉄製 荷重:2000N(約900N/㎠)
二次試験：東リ独自試験
車輪:直径46mm・幅20mm・鉄製 荷重:2000N(約2700N/㎠)

※データは特記のない場合はすべて社内データです。
数値は試験値であり、保証値ではありません。



45ARN201/45ARN202/45ARN203/45ARN204

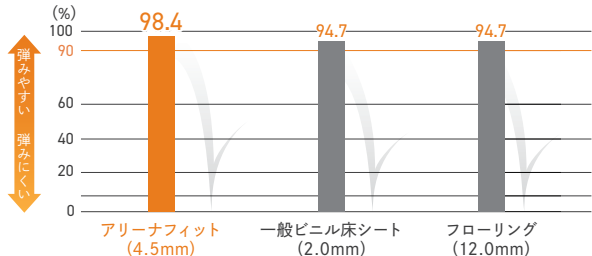
あらゆるスポーツシーンで使いやすい多彩な機能とデザインを実現！



ボール反発性

コンクリート下地と比較して90%以上のボール反発性能があり、
フローリングやその他ビニル床シートよりも性能が優れています。

■各床材のボール反発性

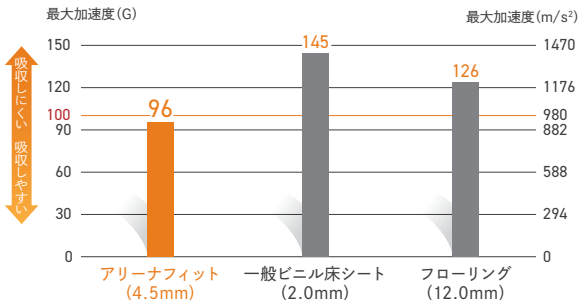


試験方法 EN12235試験に準拠。屋内運動施設用床材の欧州規格 (European standard) において、バスケットボールの跳ね返り高さがコンクリート下地と比較して90%以上になることが規定されています。

衝撃吸収性

衝撃吸収性フォームバック層が、スポーツシーンでの足腰への負荷や
転倒時の衝撃を軽減します。フローリングと比較して衝撃を約23%
軽減し、製品単体でもG値100以下の床環境を実現します。

■各床材の衝撃吸収性



試験方法 JIS A 6519 床の硬さ試験に準拠。
(最大加速度の単位表記がJIS改訂により、Gからm/s²に変更となりました)

へこみ復元性※1

椅子や運動用具などの設置荷重によるへこみに対して耐久性があります。
約5kg/cm²の荷重を1週間かけ続けて生じたへこみ程度であれば、
荷重除去から約1週間で元の状態に戻ります。

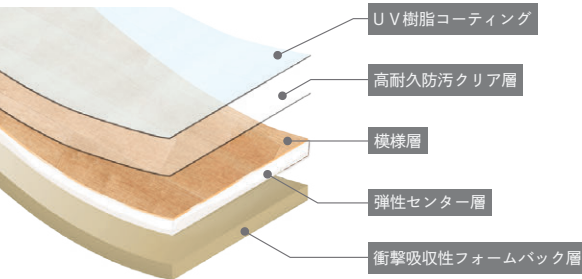
■床材のへこみ復元性

荷重除去直後	1時間後	1日後	3日後	7日後
へこみ量 (mm)				
1.30	1.05	0.44	0.23	0.09
回復率 (%)				
71.0	76.7	90.2	94.9	98.0

試験方法 直径25mmの円柱に25kgの荷重を1週間かけ続け、荷重除去直後
から1週間経過するまでのへこみの復元率を測定します。

※1：移動式観覧席、移動式バスケットゴールに対する耐久性はありません。

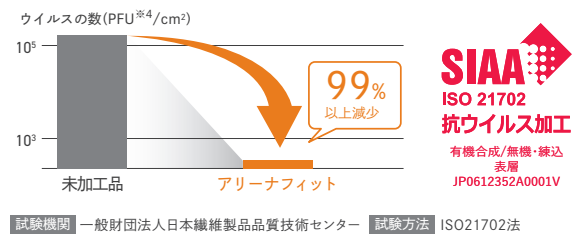
構造図



抗ウイルス性

製品上の特定のウイルスの数を99%以上減少させることができます。

■抗ウイルス性(ウイルスA※2/エンベロープあり※3)



SIAA の安全基準に適合しています

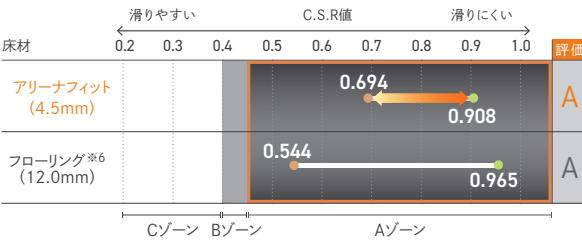
- 抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
- SIAA マークは、ISO21702 法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

- ※2：薬機法(医療品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律)によりウイルス名が表記できないため「ウイルスA」と記載しています。
- ※3：ウイルス粒子に見られる膜状の構造です。エンベロープがない場合は、エンベロープありの場合と比較してアルコール等の消毒液耐性が強いと言われています。
- ※4：PFU (Plaque-forming unit) プラーク法により測定したウイルス数の指標です。

防滑性

運動用シューズでの使用環境において適度な防滑性を有します。

■各床材の防滑性能C.S.R※5値



差が小さいことも滑りにくさに寄与する
●水+ダスト状態 ●乾燥状態
(滑り片: 体育館シューズ)

※5：C.S.R=Coefficient of Slip Resistance=滑り抵抗係数
※6：体育館用ポリウレタン樹脂塗料を塗布したフローリングを使用しています。

【評価基準】東りではAの条件を満たし、防滑性向上を意図したエンボスを施すなどの加工により、防滑性に配慮した製品を防滑性商品とします。

ランク	結果 (C.S.R値)	用途の目安
A	水+ダストで0.45以上	水の介在する可能性の高い場所
B	水+ダストで0.40以上	水の介在する可能性が低く、通常歩行の行われる場所
C	乾燥または水+ダストで0.40未満	防滑性の求められる部位には推奨できない

試験方法 JIS A 1454 滑り性試験に準拠。

※データは特記のない場合はすべて社内データです。数値は試験値であり、保証値ではありません。